

外国船舶に対しては、国際条約に基づきポート・ステート・コントロールを実施し、サブスタンダード船を排除するとともに、海洋環境の保全及び船舶からの大気汚染の防止対策を推進します。

### 【27 年度実績】

中国運輸局が管轄する各港において 774 隻の外国船舶に立入検査を行い、うち 436 隻の船舶に欠陥を指摘しました。

また、重大な欠陥が発見された 14 隻の船舶を拘留処分しました。

### 【27 年度実績に対する評価】

昨年度実績（735 隻）を上回る隻数の立入検査を実施し、海洋環境等に影響のある欠陥（87 件）については是正を指導することで、海洋汚染・大気汚染の防止に寄与しました。



【海洋汚染防止設備を検査する  
外国船舶監督官】

**ポート・ステート・コントロール（PSC）とは**  
航行の安全確保及び海洋環境の保全の観点から、寄港国によって外国船舶に対して行われる監督（立入検査）のことです。

**サブスタンダード船とは**  
設備など、外国船舶が満たすべき国際条約を満たしていない船舶のことです。

### 【28 年度施策】

昨年度以上の実績を目標に、外国船舶へのポート・ステート・コントロールを実施し、油・有害液体物質・廃棄物などによる海洋汚染の防止や NO<sub>x</sub>・SO<sub>x</sub>・CO<sub>2</sub> などによる大気汚染の防止に関する検査を強化します。